

第85号 平成23年7月23日(土)発行

発行責任者 坂井 正志

編集 明星会広報委員会

竹の子だより

発行 社会福祉法人 明星会

〒250-0052 神奈川県小田原市府川752-5

TEL 0465-32-7740 E-mail info@takenokogakuen.jp

FAX 0465-32-7741 HP http://www.kanagawa-id.org/takenoko/

※ 利用者の個人名・写真の掲載についてはご本人とご家族の了承を得ておこなっています。



今月の絵 : M・Haneishi

【平成23年度 第1回評議員会】及び【平成23年度 第1回理事会】が、
平成23年5月24日、竹の子学園ヴィーホールにて開催されました。

平成22年度 事業報告

【議案】

議案第1号 平成22年度事業報告について

① 社会福祉法人 明星会

- ・理事会 5回開催
- ・監事會 2回開催
- ・評議員会 3回開催

② 竹の子学園

- ・施設運営の概況について
- ・主な行事

③ 竹の子学園 短期入所

- ・定員4名 年間1,425ケース

④ 竹の子学園 日中一時支援

- ・年間274ケース

⑤ 竹の子ケアセンター

- ・職員増員について
- ・実施行事について
- ・利用実績について 生活介護 年間2,917ケース
自立訓練 年間1,106ケース
- ・作業活動について

⑥ パン工房ハッピー

- ・利用実績について 年間5,205ケース
- ・移転について
- ・販売先拡大について
- ・作業工賃の支給実績
- ・就労に向けて
- ・支援内容

⑦ 竹の子ホーム

- ・利用者状況について
- ・防災関係について
- ・研修会参加報告
- ・行事等報告
- ・個別支援について

⑧ 相談支援センターエール

- ・年間相談件数 44件
- ・主な相談内容について
- ・スキルアップ&ネットワーク研修開催
- ・自立支援協議会
- ・研修

議案第2号 平成22年度決算について

決算報告が承認されました。(決算報告参照)

議案第3号 社会福祉法人明星会資産変更について

資産合計	779,461,362円
負債合計	94,037,315円
純資産合計	685,424,047円

以上の資産変更が承認されました。

議案第4号 社会福祉法人明星会監査報告について

真壁監事、田代監事により5月19日に監査を実施。平成22年度の事業執行状況、財産状況等の監査の結果、適正に運営されているとの報告がありました。

議案第5号 諸規程改定の承認について

「竹の子学園 作業工賃支給要綱」第2条2項の変更が承認されました。

貸借対照表			
借方	貸方		
科目	金額	科目	金額
流動資産	169,681	流動負債	10,569
基本財産	472,834	固定負債	83,467
その他の固定資産	136,944	負債合計	94,037
		基本金	47,293
		特別積立金	242,748
		その他の積立金	62,000
		活動収支差額	333,382
		純資産合計	685,424
資産合計	779,461	負債・純資産合計	779,461

平成22年度 決算報告

* 貸借対照表は各経理区分の合算です。

(単位:千円)

社会福祉法人明星会

(単位:千円)

資金収支計算書			
借方	貸方		
科目	金額	科目	金額
経常支出	1,202	経常収入	1,511
施設整備等支出	0	施設整備等収入	0
財務支出	0	財務収入	0
当期資金収支差額	309		
合計	1,511	合計	1,511

事業活動収支計算書			
借方	貸方		
科目	金額	科目	金額
事業活動支出	1,234	事業活動収入	1,510
事業活動外支出	0	事業活動外収入	0
特別支出	0	特別収入	0
当期活動収支差額	277		
合計	1,511	合計	1,511

竹の子学園

(単位:千円)

資金収支計算書			
借方	貸方		
科目	金額	科目	金額
経常支出	263,806	経常収入	295,918
施設整備等支出	38,367	施設整備等収入	16,000
財務支出	35,782	財務収入	32,250
当期資金収支差額	6,212		
合計	344,168	合計	344,168

事業活動収支計算書			
借方	貸方		
科目	金額	科目	金額
事業活動支出	290,450	事業活動収入	314,672
事業活動外支出	1,980	事業活動外収入	2,052
特別支出	0	特別収入	0
当期活動収支差額	24,294		
合計	316,724	合計	316,724

竹の子ケアセンター

(単位:千円)

資金収支計算書			
借方	貸方		
科目	金額	科目	金額
経常支出	39,228	経常収入	49,497
施設整備等支出	3,060	施設整備等収入	2,040
財務支出	0	財務収入	0
当期資金収支差額	9,248		
合計	51,537	合計	51,537

事業活動収支計算書			
借方	貸方		
科目	金額	科目	金額
事業活動支出	40,154	事業活動収入	49,488
事業活動外支出	0	事業活動外収入	9
特別支出	0	特別収入	2,040
当期活動収支差額	11,383		
合計	51,537	合計	51,537

パン工房ハッピー

(単位:千円)

資金収支計算書			
借方	貸方		
科目	金額	科目	金額
就労支援事業支出	15,299	就労支援事業収入	14,430
福祉事業支出	33,247	福祉事業収入	37,010
施設整備等支出	18,697	施設整備等収入	9,960
財務支出	0	財務収入	5,000
当期資金収支差額	-843		
合計	66,400	合計	66,400

事業活動収支計算書			
借方	貸方		
科目	金額	科目	金額
就労支援事業活動支出	15,608	就労支援事業活動収入	14,430
福祉事業支出	34,028	福祉事業収入	37,147
事業活動外支出	0	事業活動外収入	4
特別支出	2,626	特別収入	1,440
当期活動収支差額	759		
合計	53,022	合計	53,022

竹の子ホーム

(単位:千円)

資金収支計算書			
借方	貸方		
科目	金額	科目	金額
経常支出	53,234	経常収入	63,070
施設整備等支出	887	施設整備等収入	320
財務支出	0	財務収入	0
当期資金収支差額	9,269		
合計	63,390	合計	63,390

事業活動収支計算書			
借方	貸方		
科目	金額	科目	金額
事業活動支出	54,096	事業活動収入	63,110
事業活動外支出	0	事業活動外収入	12
特別支出	0	特別収入	320
当期活動収支差額	9,346		
合計	63,442	合計	63,442

東日本大震災

3月11日の東日本大震災で犠牲になった多くの方々へ、心よりご冥福をお祈り致します。また、一刻も早い復興を願っております。多くの方が犠牲となり、今も生活に困っているなか、遠く離れた私たちに出来ることは何かを考え、少しでも役に立つことが出来ればと思い生活してきました。

また、神奈川でも揺れが大きく、怖い思いをした方や、公共機関が動かず困った方など多くいました。利用者の皆さんにも地震発生後に何を思ったかを聞いてみました。



(浦本)

自身、避難所にいる感じが薄れてくれる事がありました。しかし、避難者の方々は、震災により壮絶な体験をされ今日があり、働いている職員の方々も被災者である事を繰り返し自分に言い聞かせていました。神奈川に戻り、今私たちにできる事は「被災地を想い、今出来ることを精一杯行なう事」なのだろうと感じました。

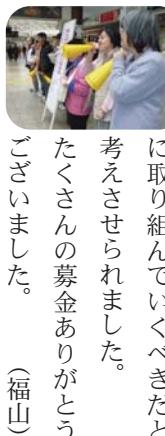
(浦本)

六月五～十一日の一週間”ひたかみ園福祉避難所”にて被災地支援を行なつてきました。六月二十七日付で避難所も解消され、みなさん仮設住宅やグループホームなどへ移るということで、これからのことを考え不安な毎日を過ごしている方もいました。活動を終えて一番強く感じた事は、不安な中でも皆さん強く前を向いて歩き始めているのだと感じたことと、笑うことの大切さを感じました。笑顔は相手を元気づけ、また自分のパワーの源にもなる・：

（近藤）

パン工房ハッピーの車バネットも被災地へ。五月十一日から六月二十六日まで、被災地で派遣隊の方々を毎日送迎し活躍しています。

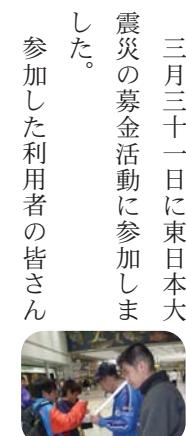
車両も活躍中



(福山)

に取り組んでいくべきだと考えさせられました。

たくさんの中でも皆さん強く前を向いて歩き始めているのだと感じた事は、不安な中でも皆さん強く前を向いて歩き始めているのだと感じたことと、笑うことの大切さを感じました。笑顔は相手を元気づけ、また自分のパワーの源にもなる・：



災害派遣で被災地へ・・・

四月二十六日から五月二日の一週間、災害派遣として宮城県石巻市へ行き、避難所の方々の話し相手や、食事介助等行ないました。

「福祉避難所」は、元々「ひたかみ園」という竹の子学園のような知的障害者の入所施設でした。避難者や職員の方々は明るく過ごされており、私

は最初、ためらい大きな声を出せずにいましたが、一人、また一人と募金をして頂く度に、”ありがとうございます”

という言葉が自然とこぼれています。沢山の方が募金にご協力して下さい、中には小銭入れの中の全てのお金



震災の募金活動に参加しました。

参加した利用者の皆さん

は最初、ためらい大きな声を出せずにいましたが、一人、また一人と募金をして頂く度に、”ありがとうございます”

という言葉が自然とこぼれています。沢山の方が募金にご協力して下さい、中には小銭入れの中の全てのお金



【Kさん（平塚勤務）】

仕事中だったため、工場内で地震に遭った。違う所ではドラム缶が沢山転がっていた。地震後の余震も恐かった。仕事も出来ず、「帰るのは待つよう」と言わされたので帰ることも出来なかつた。電車が止まつていたので平塚から国府津までバスで帰つたが、道路はとても渋滞してい時近かつた。

【Sさん】

自室で地震に遭い、しばらくして外へ出ようとした。しかし階段が揺れていたので降りることが出来ず、足がすくんだ。外は地面が波のようになつてとても恐かつた。

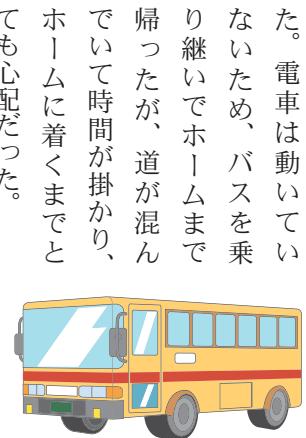
【Hさん】

ホームでゆつくりしている時に地震が起きた。外へ避難したが、揺れが大きかつたので立つていられず、ホーム建物の先の坂で転びそうになつた。怖くて力が抜けてしまつた。

【Nさん（小田原の通所施設）】
職員にヘルメットを渡され、机の下に避難した。電車やバスが動いていなかつたので、事業所の車で送つてもらい、帰ることになつたが、女性の方が優先だつた為、帰るのは遅くなつてしまつた。

【Sさん】

ホームにいたら地震が来た。外へ帰つたが、道が混んでいて時間が掛かり、ホームに着くまでとなり継いでホームまでお風呂場などに扇風機を設置しました。



- 利用者の声 -

竹の子ホームの方に
地震当日の
様子をききました。



【Hさん（箱根湯本勤務）】

仕事の掃除中に地震が起きた。怖かつた。帰るのに湯本駅までバスで行くが、なかなかバスが来なくて困つた。電車は動いていないため、バスを乗

り継いでホームまでお風呂場などに扇風機を設置しました。

また、停電時に暗闇で利用者が不安にならぬよう、発電機の使用方法も職員全員で学び、万が一の場合に備えています。



竹の子学園では停電になると非常灯が点灯しますが、三十分程で消えてしまします。今回の計画停電において、夜の時間帯は予想以上に移動や食事など皆さんが生

活するのに困難なことがわかり、LED照明の非常灯を各寮のホール、食堂や廊下などに設置しました。発電機を回す事により、照明が点く仕組みになつています。

また、停電時に暗闇で利用者が不安にならぬよう、発電機の使用方法も職員全員で学び、万が一の場合に備えています。当番も忘れず行い、グングンと背を伸ばしています。これで暑い夏も乗り切ります！

● 計画停電による発電機用配線 LEDシステム ●



今年の夏はなるべくエアコンを使わずにすむ

お風呂場などに扇風機を設置しました。他にも窓にはすだれなどの日よけを付けて小さなことから節電に協力できればと取り組んでいます。



● 扇風機設置 ●

● グリーンカーテン ●

消費電力削減に努める

に、ゴーヤやひまわりでグリーンカーテンを作りました。5月の終わり頃から皆

自分で種を植えて、水やり

で、夜の時間帯は予想以上に移動や食事など皆さんが生

活するのに困難なことがわかり、LED照明の非常灯を各寮のホール、食堂や廊下などに設置しました。発電機を回す事により、照明が点く仕組みになつています。

また、停電時に暗闇で利用者が不安にならぬよう、発電機の使用方法も職員全員で学び、万が一の場合に備えています。当番も忘れず行い、グングンと背を伸ばしています。これで暑い夏も乗り切ります！

防災センター見学



ケアセンターではみんなの集いの中止に伴い代わりのレクレーションとして、厚木の防災センターへ見学に行きました。

今回は惜しくも風体験・地震体験・煙体験などは出来ませんでしたが今まで起きた地震のパネルや今回の東日本大震災の新聞記事など多くのことを見て来ました。

また、消防の歴史や消防服、ヘルメットの着用などのコーナーがあり、嬉しそうに着用して写真を撮り楽しまれていきました。皆さん、熱心に見ており防災に対する意識が高いなと感じました。昼食も講堂で広々と食べる事ができました。

ケアセンターでも年2回、避難訓練を開催し防災の意識を高めています。利用者の安全を第一に瞬時の判断で動けるようにしていきたいと思います。(佐藤光)

みんなの集いが中止になった代わりに「ハッピーマルシェ」を初めて開催致しました。

販売だけでなく東北を応援しようという事で義援金募金箱を設置しました。

当日はテントを張り、パンはもちろん創作班の陶芸も販売し、たくさんのお客様に来て頂き大盛況で終える事ができました。また、土曜日に開催した事により更にパン工房ハッピーはもちろん明星会を様々な方に広く知って頂ける事ができました。

義援金15,040円は南足柄市社協を通じ被災地へ送らせて頂きました。募金のご協力誠にありがとうございました。(石井めぐみ)



★第2回ハッピーマルシェ

開催のお知らせ☆

日時：平成23年8月6日（土）
10:00～15:00

場所：パン工房ハッピー

内容：パン・創作班の陶芸・農業班の野菜（予定）

パン工房
ハッピー

ハッピーマルシェ

ミニ運動会

5月14日に学園のグラウンドで「竹の子ミニ運動会」を行っています。



本当ならば、他施設の方と一緒に初めて小田原アリーナでみんなの集いを楽しむはずだったのですが東日本大震災を受け、小田原アリーナが避難所となり、みんなの集いが中止になってしまいました。がっかりしていたY・Kさんから「こっちが暗くなても意味がないから何かやりたい」との声があり、皆さん少しでも明るくなるようにミニ運動会を企画しました。



競技は3競技、「パン食い競争」・「転がしドッヂボール」・「玉入れ」でした。これでもか！というぐらい

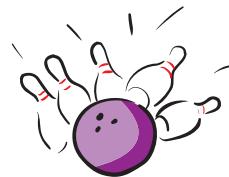
の晴天の中、皆さん一生懸命競技を行い、グラウンド内を駆け回りました。楽しく動いた後のお弁当は、皆さんを満面の笑顔にしてくれました。(廣澤)

みんなの集いが中止になった代わりに何か楽しめる事はないかと竹の子

ホームではカラオケ＆ボーリング大会を企画しました。五月晴れの爽やかな土曜日、マイクロバスに乗ってコロナワールドに行きました。現地ではボーリング組とカラオケ組に分かれ大いに盛り上がっていました。

ボーリング組は当日参加のボランティアさんも含めて14名。日頃からの練習の成果が出ずに苦戦される方、思わず高得点に喜び合う仲間など歓喜と笑いに包まれていました。

カラオケ組は10名。2時間ではひとり3曲くらいしか歌えず、名残惜しい様子も伺ましたが、熱唱とパフォーマンスに大笑いした1日となりました。日頃のストレス解消に繋がれば嬉しい事です。



これからも皆さんの希望を聞きながら、楽しめる企画を立てていきたいと思います。
(露木)

竹の子
ホーム

カラオケ&ボーリング



ありがとう
善意の気持ち

▼ 寄付

湯山 雅代様

朝倉 寛様

丸二陶料株式会社様

石田 久良様

関東学院大学様

和泉短期大学様

大野 智博様

清水 貴之様

(六月十日現在)

▼ 招待

四月二十七日



に「白梅ライオ
ンズクラブ」様
のご招待で「コ
ロナキヤットボウル小田原」へ行つ
てきました。今年のメンバーはヤル
気満々で、中には「今日の目標は二
〇〇」と自信たっぷりに答えてくれ
た利用者もいて笑顔が絶えず皆さん
楽しめていました。

(廣澤)

ち、仕事に望みたいと思います。
(三橋)



第二十八回職員
全体研修会を六月
二十七日に竹の子
学園で開催いたし
ました。

今年度は「スト
レスケアマネジメ
ント」をテーマとして、国際リント
統合セラピー協会の理事の安東亜也
氏を講師としてお招きしました。

今回の講演で、ストレスを溜め込
むことは、周囲の雰囲気も悪くなつ
てしまふという事を学び、支援者が

日々、気持ちにゆとりを持つ前向
きに利用者と接することで、竹の子
学園の雰囲気も良くなつていくのだ
と感じました。また、今の時代は奉

仕の時代から感謝の時代である事を
教わり「ありがとう」という言葉を
言い続けることで、マイナスの感情
が消え、プラスの考え方になると学
びました。

日々「ありがとう」の気持ちを持
つてください。

職員全体研修会



「スキルアップ&ネットワーク」研修

新職員紹介

昨年度、好評いただいた「スキル
アップ&ネットワーク」研修を、今
年も開催しています。

今回は、受講者同士でコミュニ

ケーションを取りながら互いにスキ
ルアップしていく事を目指してお
り、主にグループワークの形式を取
り入れた講義となっています。

すでに応募は終了していますが、
興味がある方はお問い合わせください。

すでに応募は終了していますが、
興味がある方はお問い合わせください。

澤光さん・近藤光伸さん・和田繁雄
さん、竹の子ホーム世話人として河
野弘美さん、吉田なみえさんが加わ
りました。

また、3・4寮生活支援員 北澤直樹
さんが6月いっぱいで退職しました。

編集後記



竹の子学園の畠ではひまわりがグ
ラングンと背を伸ばし、ゴーヤのグ
リーンカーテンで夏の節電対策も
バツチリ！学園はすっかり夏の装い
になりました。そして皆さん待ちに
まつた夏祭りがやつてきました。盆
踊りに出店などそれぞれ夏を満喫し
ております。

今季号より広報委員のメンバーも変
わり、私は初めて広報委員の一員とな
りドキドキ・ワクワクで迎えました。
広報委員一同、気持ちを新たに皆様に
楽しんで読んでもらえるような「竹の
子だより」を目指していきたいと思つ
ております。今後ともご愛読よろしく
お願い致します。

(横山)

第16回 竹の子祭 のお知らせ

日時：平成23年11月23日（水）午前10:00より

場所：竹の子学園にて開催（雨天決行）

毎年皆さまのご協力・ご参加により竹の子祭も今年で16回目を迎えます。

みなさまとの楽しい交流の場となりますよう様々な企画を考えています。

地域の皆さまをはじめ、大勢の方のご来園を心よりお待ちしています。

★法人紹介 ★バザー ★アトラクション ★模擬店各種

★七宝体験、販売 ★パン工房販売 ★手芸品販売 ★農作物販売

★陶芸体験、販売 ★ゲームコーナー ★外部出店



お問い合わせ

竹の子祭実行委員会

TEL. 0465-32-7740

バザー品ご提供にご協力
お願い致します。

歌手：春奈かおりさん



絵：H・Misumi
作：S・Obara

今月号より
始まりました！
次回も
お楽しみに。

ボランティア募集

明星会では行事や定期的にボランティアをして下さる方にボランティア登録をお願いしています。毎回多くの方々にご協力を頂き、皆さまのおかげで学園行事や日常生活が充実し、利用者もボランティアの方と会える事を楽しみにしています。

ボランティア登録カードに、ボランティア可能日・連絡先等を記入し、手続きをおこなっています。

お問い合わせはこちら
(担当 廣澤)

□ 0465-32-7740
bora@takenogakuen.jp

九月 スポーツレクリエーション
十一月 竹の子祭
十二月 クリスマス会

* 主な行事予定

行事・作業補助（検品）・入浴支
援・クラブ活動等

* 主なボランティア内容
行事・作業補助（検品）・入浴支
援・クラブ活動等

